

市民一人ひとりが実行できる計画をめざして 環境審議会を開催



本当に自らが実行できる計画づくりをめざします

9月4日、自然と共生する快適で安全なまちづくりをめざし、環境保全や循環型社会の構築などを推進する環境基本計画について、調査審議する環境審議会を市役所で開催しました。

この審議会は、県立広島大学の教授をはじめ一般公募で選ばれた市民代表など20人で構成し、来年12月までに4回の会議を開き、重点事業や推進体制、進行管理方法など、市長から意見を求められた項目について審議します。

会議では、五藤市長から委嘱状が委員一人ひとりに手渡された後、環境基本計画の策定概要や、市の現状、今後の日程などが報告されました。

子育てを応援！ 子育てマイブック

これから子どもを持つ人から、子育て中のすべての保護者を対象に、三原市子育てマイブックを作成しました。

妊娠や出産、育児期など、それぞれの時期ごとの行政サービスのほか、ボランティアによる地域の子育て支援サロンや、絵本のよみかたりグループなどを紹介しています。

また働いている保護者、ひとり親家庭、障害のある子どもと保護者への支援なども掲載しています。

子育てマイブックは、市役所本庁、各支所住民生活課のほか、健康診査会場でも配布しています。



巻末には、幼稚園や保育所、予防接種の実施医療機関など施設のガイドマップがあります

市政

mihara

フラッシュ

これからもお元気で！ 新100歳！

9月19・20日、新しく100歳を迎える人を、五藤市長がそれぞれ訪問して、長寿を祝いました。

市長は、「おめでとうございます。健康で100歳を迎えられて何よりです。これからもお元気でいてください」と、笑顔で記念品を手渡しました。

記念品を受けとった西岡スエ子さんは、「喜びのひとことです。365日、いつも感謝の気持ちでいます。規則正しい生活と好き嫌いなく食事することが健康の秘訣です」と答えました。

今年度、100歳に到達する人は、28人で、100歳以上の人は74人、最高齢は107歳です。

このほか、9月中に市内155会場のうち、115会場で、町内会や女性会、社会福祉施設などの主催により、敬老事業や記念品が贈られました。

喜びの握手を交わす西岡スエ子さんと五藤市長

